

「ダイバーシティ＊研究助成」募集要項

■趣旨

女性研究者を中心とするキャリア段階が初期の研究者に研究費を支援することで、キャリアアップ・業績アップ・モチベーション向上につなげ、本学の研究力の向上や成果発信、ダイバーシティの促進に寄与する。

■分野・テーマ

「ライフイノベーション」に関する研究テーマが望ましいが、分野を問わない。

※本事業におけるライフイノベーションとは、生命科学をはじめ医療、健康など生存に関わる研究から、日々の暮らしや生活の向上に資する理工学・文理融合領域の研究を通じて、新しい仕組みを作り、実装し、社会に変化を生み出していくことを意味する。

■対象

本学に在籍する大学院生～博士号取得後10年未満の研究者(2019年4月現在)。男性の場合、この条件に加え、育児・介護等のライフイベントにより研究を中断したことがある者。

※上記の条件を満たしている場合、年齢、国籍、常勤・非常勤を問わない。

※研究実施期間中、JSPS 特別研究員(DC,PD,SPD)またはみはるかす研究員に採用中の者を除く。

※研究中断の期間は、申請日から過去5年間のうち計3か月以上とする。(学振特別研究員 RPD の申請要件に準拠。)

■金額

上限 30 万円×10 件

※事業の趣旨にのっとり、総数のうち半数以上を女性枠とする。

■期間

採択決定日～2020年3月31日

■使途

下記を例として、本学の規程により支給する。

- ・学会発表関連経費 (proposal/proceedings の校閲費、旅費、登録料、ビザ申請費用、など)
- ・研究成果公開関連経費 (英文校閲、OA 掲載料、APC など。)
- ・物品の購入経費

■公募時期

2019年9月2日(月)～9日(月)

■応募方法

必要事項および申請書様式(別紙)を[ウェブサイト](#)から提出。

■審査体制

センター長が委嘱した各部局の教員が書面審査を行う。必要に応じて、面接審査を行う。

■審査方針

以下により書面にて4段階評価を行い、総合スコアの高いものから採用する。

- (1) 学術の将来を担う優れた研究者となることが十分期待できること。
- (2) 研究計画が具体的であり、優れていること。
- (3) 研究計画を遂行できる能力及び当該研究の準備状況が示されていること。
- (4) 男性研究者については上記の中で、本事業による支援の必要性があること。

※学振特別研究員の審査方針を参考とした。

面接を行う場合も、上記に則って行う。

■結果発表

10月下旬に本人にメールで通知する。

■交付条件

- ・本助成金によって行った研究で成果を公表する場合、成果物には下記を記載すること。

(例)

英文: This work was supported by “YNU Diversity Research Grant” under MEXT Funds for the Development of Human Resources in Science and Technology, “Initiative for Realizing Diversity in the Research Environment (Collaboration Type).”

和文: 本研究は、文部科学省科学技術人育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」により横浜国立大学から「ダイバーシティ*研究助成」の支援を受けたものです。

- ・本助成金の給付を受けた者は、助成期間終了後、1か月以内に、別途指定する報告書を提出すること。

- ・本学が指定するコンプライアンス教育を受け、適切に使用すること。

■問い合わせ

横浜国立大学 男女共同参画推進センター 山中、北橋

Email: sankaku-diversity@ynu.ac.jp

TEL: 045-339-4177